

【有限会社 ミサオネットワーク】

ソーラーIoTコントローラの開発

開発のねらい

ソーラーを使用する機器の場合、余裕を持ったパネル・電池などを用意しなければ安定的な運転はできず、また現地に行かなければバッテリー残量の確認・負荷への動的な電源供給調整などができなかつた。それを解決する物を開発した。

開発の概要

LTEを使用した物を開発する場合、通信ユニットや回線の単価、認証などを考えると少量生産の装置では難しかった。しかし、ここ数年の爆発的な需要により価格が劇的に下がったことによって、かねてからの課題であった「省力、省電力」をコンセプトにした「いつでもどこでも見える、操作できる」ソーラー環境向けIoTコントローラを開発した。

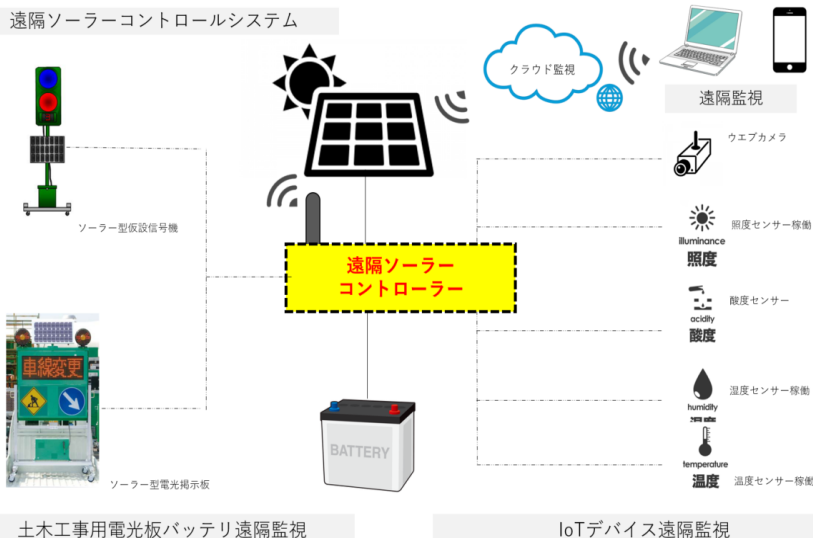
特長

ソーラーシステムをLTE・WiFi経由で接続することにより、ダイナミックな状況把握、電源コントロールが可能になる。例えば、充電状況に応じて負荷をコントロールすることにより小型のソーラーパネル、小容量のバッテリーだけで必要なときだけ動く装置や、電源が止まると問題が起きる機器を監視し、事前に充電不足が起き得る事などを通知しバッテリーを予防交換ですることにより安定した運用を行える事ができる

用途

- ・ バッテリー式交通標識・信号機等停止すると社会混乱となるものの監視、制御
- ・ 山の上など搬入が困難な場所で最小装備でのソーラー機器の安定動作
- ・ 森林の中など思う様に電力が発電できない場所での装置の駆動、監視、制御
- ・ バッテリー式LTEがけ崩れ監視カメラなど。

遠隔ソーラーコントロールシステム



お問い合わせ先

【所在地】 〒334-0062 埼玉県川口市榛松1971-3

【連絡先】 TEL 048-288-8899 FAX 048-288-8887 開発部 板倉
<http://www.misao.co.jp/>

